

設置の趣旨等を記載した書類（資料目次）

- 【資料1】 公益財団法人宮城県国際化協会（MIA）「在留外国人統計」（抜粋）・・・p. 2
- 【資料2】 JETRO「宮城県貿易関係企業名簿2020」（抜粋）・・・p. 3
- 【資料3】 国際学部【学位授与の方針】と【教育課程編成・実施の方針】の対応・・・p. 4
- 【資料4】 国際学部国際教養学科履修モデル案・・・p. 5
- 【資料5】 国際学部国際教養学科における日本語教員基礎資格の取得要件・・・p. 9
- 【資料6】 東北学院大学定年規程・・・p. 10
- 【資料7】 国際学部国際教養学科時間割案・・・p. 11

【資料1】

1. 資料名

「在留外国人統計」

2. 出典

公益財団法人宮城県国際化協会（MIA）

<https://mia-miyagi.jp/foreignresidents.html>

（閲覧日：2022年3月30日）

3. 引用範囲

- ・宮城県の在留外国人数の推移
- ・宮城県国籍・地域別在留外国人数
- ・宮城県在留資格別在留外国人数

【資料 2】

1. 資料名

「宮城県貿易関係企業名簿 2020」

2. 出典

JETRO（独立行政法人日本貿易振興機構）

https://www.jetro.go.jp/ext_images/jetro/japan/sendai/company/pdf/directory2020.pdf（閲覧日：2022年3月30日）

3. 引用範囲

2020年集計データ分析（221～251頁）

【学位授与の方針】

国際学部は、所定の履修細則に従って卒業所要単位124を修得し、次の学修成果が確認できた者に「学士（国際学）」の学位を授与する。

1. 現代をよく生きることについて、キリスト教の教えをふまえた考察ができる。

聖書がもつ今日的意義を理解し、それらをふまえながら、現代社会の中でよく生きることについて、自分の考えを論じることができる。特に、グローバル化する現代社会や世界の中でどのように生き、また他者とのような関係を持つべきか、自分の考えを論じることができる。

2. 高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる。

高度な知的活動の基礎となる汎用的諸技能・能力（コミュニケーション力、論理的・批判的思考力、情報リテラシー、数理リテラシーなど）及び外国語を身につけ、活用することができる。特に、「国際補助言語」である英語の運用能力を身につけ、それを活用して、新たな知識の習得や多様な人々との意思疎通を図ることができる。

3. 課題を発見し、その解決のために学修成果を活用して取り組むことができる。

地域の課題をはじめとする様々な具体的課題を見つけ、教養教育及び専門分野の学修成果を総合的に活用することで課題の解決案を提示することができる。特に、世界の諸地域の課題のみならず、グローバル化する世界に共通な様々な具体的課題を見つけ、他者と協働しながら、解決策を模索し、行動することができる。

4. ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる。

自己や世界を歴史・社会・自然など多様な視点から認識し、異なる認識や思考方法、異なる価値観に理解を示すことができる。特に、自分の生きる地域や国のみならず、その外側の世界や諸地域の社会・文化・歴史・言語の多様性を理解し、異なる認識や思考方法、異なる価値観に理解を示しつつ、批判的に考察することができる。

5. 国際学部においては、次の学修成果を示すことができる。

- (1) 専攻分野における基本的知識、その学問分野に固有の認識や思考方法について、その概要を説明することができる。
- (2) 専攻分野以外の視点や知見から、自己の分野を相対化しつつ、両者間の相互関連性についても指摘できる。
- (3) 母語以外の言葉を用いて、専門的な内容を理解し、明瞭に伝えることができる。

【教育課程編成・実施の方針】

国際学部は、学位授与の方針に定めた学修成果（以下「学修成果」という）を達成するため、次の方針により、体系的・順次的な教育課程を編成・実施する。

1. 学修成果1～4を達成することを主たる目的として、教養教育科目、外国語科目、保健体育科目を置き、1～2年次を中心に授業科目を配当する。

2. 学修成果1を達成することを主たる目的として、教養教育科目に全学共通の授業科目群「人間的基礎」を置く。その中核として聖書とキリスト教に関する授業科目を1年次と3年次に置き、それぞれ4単位必修、2単位選択必修とする。

3. 学修成果2を達成することを主たる目的として、教養教育科目に全学共通の授業科目群「知的基礎」を置く。また、学修成果2を達成することを主たる目的として、外国語科目のうち英語を4単位必修とする。

4. 学修成果3を達成することを主たる目的として、教養教育科目に全学共通の授業科目群「課題探究」を置き、その中で自ら課題を発見し、その解決を希求する姿勢を養う。

5. 教養教育科目の「人間的基礎」、「知的基礎」、「課題探究」には、大学での学びに向けた初年次教育、基礎教育、能動的学修への転換教育、及びキャリア形成支援教育としての役割をもたせ、学修成果1、2、4の達成と専門教育との接続により学修成果5の基礎とする。

6. 学修成果3は、能動的学修にむけた取り組みとして、すべての科目群、すべての授業科目において達成目標の一部となる。さらに、学修成果の活用を主たる目的として、専門教育科目に演習形式の授業科目を置き、少人数による双方向の学修を行う。学修成果の総括的評価を行うために、卒業演習を必修とする。

7. 学修成果4を達成することを主たる目的として、教養教育科目に「共通教養」科目群を置く。また、初年次の専門基礎科目もこの学修成果を達成するための基礎とする。

8. 学修成果5を達成することを主たる目的として、専門教育科目を置く。これらに関する全般的な基礎教育を主たる目的として、初年次の専門教育科目に導入科目を置く。

9. 卒業所要単位及び履修方法は、専門教育科目の履修を中心としながらも、学位授与の方針に定めた学修成果をバランスよく達成できるよう適切に定める。

【資料4-1】履修例1：養成する人材（1）と（3）を目指す。専門外国語は英語を選択し、日本語教員基礎資格を取得する。

科目区分	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期	3年前期	3年後期	4年前期	4年後期	区分別単位計						
TGベーシック人間的基礎	聖書を学ぶ	2	キリスト教の歴史と思想	2		キリスト教学A	2		10						
			よき社会生活のためにB（福祉）	2	共生社会と倫理	2									
TGベーシック知的基礎	リーディング&ライティング	2	情報リテラシー	2	科学的思考の基礎	2			6						
TGベーシック課題探究	地域ボランティア活動の探究	2	課題探究演習	2			東北学院史の探究	2	6						
共通教養科目人文系	文化人類学	2	文学	2	文化の歴史	2	芸術論	2	8						
共通教養科目社会系	心理学	2	社会学	2		東北地域論	2	社会福祉論	2	8					
共通教養科目自然系	生命の科学	2	環境の科学	2			AI社会の基礎	2	6						
外国語科目第1類	英語IA	1	英語IB	1	英語IIA	1			4						
基幹科目	国際学概説	2				国際学演習I	2	国際学演習II	2	卒業演習I	2	卒業演習II	2	10	
専門外国語科目第1類	総合英語IA	2	総合英語IB	2										6	
	英語コミュニケーションセミナー	1	英語ディスカッションセミナー	1											
専門外国語科目第2類				総合英語II	2	英語プレゼンテーションセミナー	1	日英翻訳実践	1	英語検定試験研究	1			8	
				英語ライティングセミナー	1	英語で学ぶ日本の社会と文化	1								
					英語で学ぶ時事問題	1									
第1類（言語と多文化共生）	日本語のしくみ	2	日本語学I	2	日本語学II	2	共生言語学	2	言語習得論	2	言語政策論	2		34	
				異文化コミュニケーション論	2	比較言語論I	2	Topics in Japanese Culture	2	言語とテクノロジー	2				
				社会言語学	2	モノと宗教	2	World Englishes	2	World Religions	2				
				ジェンダーと言語	2				Understanding Multiculturalism	2					
				比較文化論	2										
第2類（東アジア研究）				東西文明交流I	2	東西文明交流II	2	東アジアと植民地支配	2	越境と移民	2	China in Global Context	2	12	
									Japan in Global Context	2					
第3類（グローバルスタディーズ）				ナショナリズム論	2	グローバリズムとナショナリズム	2	グローバル・トピックス	2					6	
各学期履修単位計		20		20		20		18		19		21	4	2	124
日本語教員基礎資格科目			日本語教育学概論I	2	日本語教育学概論II	2	日本語教授法	2	日本語教育学特論I	2	日本語教育学特論II	2	日本語教育実習I	2	18
								日本語教育実習法I	2	日本語教育実習法II	2				
								日本語教育文法論	2						

【参考】国際学部国際教養学科「養成する人材像」

- （1）日本を含む東アジアならびに世界の諸地域や国の歴史、文化、社会、言語などの多様性を理解し、多角的かつ相対的に考えることができる人材
- （2）グローバル化の結果として生じる国境や地域を超えた共通課題を自ら発見し、科学的な検証に基づいた問題解決を、他者と協同して実践できる人材
- （3）外国語（英語及び中国語または韓国朝鮮語）の運用能力を身に付け、それを利用して異なる文化背景を有する人々と積極的に意思疎通し問題解決に取り組むことができる人材
- （4）グローバルな問題や動向に配慮しながら、ローカルコミュニティ（在住する地域や所属する組織など）に積極的に貢献できる人材

※（1）～（3）は（4）の具体的な姿。

【資料4-2】履修例2: 養成する人材（1）と（3）を目指す。専門外国語は中国語を選択する。

科目区分	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期	3年前期	3年後期	4年前期	4年後期	区分単位計	
TGベーシック人間的基礎	聖書を学ぶ	2キリスト教の歴史と思想	2		キリスト教学B	2			10	
		よき社会生活のためにA（法律）	2		共生社会と倫理	2				
TGベーシック知的基礎	情報リテラシー	2クリティカル・シンキング	2統計的思考の基礎	2					6	
TGベーシック課題探究	キャリア形成の探究	2地域ボランティア活動の探究	2データ活用による探究	2					6	
共通教養科目人文系	文化の歴史	2文化人類学	2			歴史学	2		6	
共通教養科目社会系	経済学	2社会学	2		東北地域論	2現代の政治	2		12	
		経営学	2		ジェンダー論	2				
共通教養科目自然系	環境の科学	2自然の科学	2			先端科学と技術	2		6	
外国語科目第1類	英語IA	1英語IB	1英語IIA	1英語IIB	1				4	
基幹科目	国際学概説	2			国際学演習I	2国際学演習II	2卒業演習I	2卒業演習II	2	10
専門外国語科目第1類	初級中国語A	2初級中国語B	2						6	
	実践中国語IA	1実践中国語IB	1							
専門外国語科目第2類			中級中国語A	2中級中国語B	2上級中国語A	1上級中国語B	1		10	
			実践中国語IIA	1実践中国語IIB	1実践中国語IIIA	1実践中国語IIIB	1			
第1類（言語と多文化共生）	日本語のしくみ	2	比較文化論	2モノと宗教	2異文化コミュニケーション論	2共生言語学	2		14	
					社会言語学	2言語とテクノロジー	2			
第2類（東アジア研究）			中国語圏の言語と文化	2中国語圏文化論	2現代韓国の諸問題	2社会的マイノリティと差別	2		20	
			近現代中国の歴史と社会	2現代中国の諸問題	2					
			東西文明交流I	2東西文明交流II	2					
			東アジアと植民地支配	2越境と移民	2					
第3類（グローバルスタ ディーズ）			ナショナリズム論	2グローバリズムとナショナリズム	2グローバル経済I	2グローバル経済II	2平和論	2	14	
					グローバル・トピックス	2震災とリスクマネジメント	2			
各学期履修単位計		20	20	20	18	20	20	4	2	124

【参考】国際学部国際教養学科「養成する人材像」

- （1）日本を含む東アジアならびに世界の諸地域や国の歴史、文化、社会、言語などの多様性を理解し、多角的かつ相対的に考えることができる人材
- （2）グローバル化の結果として生じる国境や地域を超えた共通課題を自ら発見し、科学的な検証に基づいた問題解決を、他者と協同して実践できる人材
- （3）外国語（英語及び中国語または韓国朝鮮語）の運用能力を身に付け、それを利用して異なる文化背景を有する人々と積極的に意思疎通し問題解決に取り組むことができる人材
- （4）グローバルな問題や動向に配意しながら、ローカルコミュニティ（在住する地域や所属する組織など）に積極的に貢献できる人材

※（1）～（3）は（4）の具体的な姿。

【資料4-3】履修例3：養成する人材（1）と（3）を目指す。専門外国語は韓国語を選択し、日本語教員基礎資格を取得する。

科目区分	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期	3年前期	3年後期	4年前期	4年後期	履修単位数計	
TGベーシック人間的基礎	聖書を学ぶ	2 キリスト教の歴史と思想	2		キリスト教学B	2			10	
		よき社会生活のためにB（福祉）	2		共生社会と倫理	2				
TGベーシック知的基礎	リーディング&ライティング	2 情報リテラシー	2		科学的思考の基礎	2			6	
TGベーシック課題探究	地域ボランティア活動の探究	2 課題探究演習	2		地域課題の探究	2			6	
共通教養科目人文系	文化人類学	2 文学	2						4	
共通教養科目社会系	社会学	2 心理学	2						4	
共通教養科目自然系	環境の科学	2 自然の科学	2						4	
外国語科目第1類	英語IA	1 英語IB	1 英語IIA	1 英語IIB	1				4	
基幹科目	国際学概説	2			国際学演習I	2 国際学演習II	2 卒業演習I	2 卒業演習II	2	10
専門外国語科目第1類	初級韓国朝鮮語A	2 初級韓国朝鮮語B	2						6	
	実践韓国朝鮮語IA	1 実践韓国朝鮮語IB	1							
専門外国語科目第2類			中級韓国朝鮮語A	2 中級韓国朝鮮語B	2 上級韓国朝鮮語A	1 上級韓国朝鮮語B	1		10	
			実践韓国朝鮮語IIA	1 実践韓国朝鮮語IIB	1 実践韓国朝鮮語IIIA	1 実践韓国朝鮮語IIIB	1			
第1類（言語と多文化共生）	日本語のしくみ	2 日本語学I	2 日本語学II	2 共生言語学	2 言語習得論	2 モノと宗教	2		28	
			異文化コミュニケーション論	2 比較言語論I	2 比較言語論II	2 言語とテクノロジー	2			
			社会言語学	2	ジェンダーと言語	2 言語政策論	2			
			比較文化論	2						
第2類（東アジア研究）			朝鮮半島の文化と歴史I	2 朝鮮半島の文化と歴史II	2 現代韓国の諸問題	2 社会的マイノリティと差別	2		18	
			東西文明交流I	2 東西文明交流II	2 東アジアと植民地支配	2 越境と移民	2			
						現代中国の諸問題	2			
第3類（グローバルスタディーズ）			ナショナリズム論	2 グローバリズムとナショナリズム	2 グローバル政治論I	2 グローバル政治論II	2 開発と政治	2	14	
					グローバル・トピックス	2 震災とリスクマネジメント	2			
各学期履修単位数計		20	20	18	20	20	20	4	2	124
日本語教員基礎資格科目		日本語教育学概論I	2 日本語教育学概論II	2 日本語教授法	2 日本語教育学特論I	2 日本語教育学特論II	2 日本語教育実習I	2		18
					日本語教育実習法I	2 日本語教育実習法II	2			
					日本語教育文法論	2				

【参考】国際学部国際教養学科「養成する人材像」

- (1) 日本を含む東アジアならびに世界の諸地域や国の歴史、文化、社会、言語などの多様性を理解し、多角的かつ相対的に考えることができる人材
- (2) グローバル化の結果として生じる国境や地域を超えた共通課題を自ら発見し、科学的な検証に基づいた問題解決を、他者と協同して実践できる人材
- (3) 外国語（英語及び中国語または韓国朝鮮語）の運用能力を身に付け、それを利用して異なる文化背景を有する人々と積極的に意思疎通し問題解決に取り組むことができる人材
- (4) グローバルな問題や動向に配慮しながら、ローカルコミュニティ（在住する地域や所属する組織など）に積極的に貢献できる人材

※（1）～（3）は（4）の具体的な姿。

【資料4-4】履修例4：養成する人材（2）と（3）を目指す。専門外国語は英語を選択し、3年次に履修する英語開講の科目を増やす。

科目区分	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期	3年前期	3年後期	4年前期	4年後期	区分別単位計								
TGベーシック人間的基礎	聖書を学ぶ	2	キリスト教の歴史と思想	2		キリスト教学D	2		10								
			よき社会生活のためにA（法律）	2	科学技術社会と倫理	2											
TGベーシック知的基礎	情報リテラシー	2	クリティカル・シンキング	2	科学的思考の基礎	2			6								
TGベーシック課題探究	キャリア形成の探究	2	課題探究演習	2			東北学院史の探究	2	6								
共通教養科目人文系	倫理学	2	歴史学	2					4								
共通教養科目社会系	経済学	2	経営学	2					6								
	現代の政治	2															
共通教養科目自然系	先端科学と技術	2	AI社会の基礎	2					4								
外国語科目第1類	英語IA	1	英語IB	1	英語IIA	1	英語IIB	1	4								
基幹科目	国際学概説	2			異文化体験演習B（インターンシップ）	1	国際学演習I	2	国際学演習II	2	卒業演習I	2	卒業演習II	2	11		
専門外国語科目第1類	総合英語IA	2	総合英語IB	2					8								
	英語コミュニケーションセミナー	1	英語ディスカッションセミナー	1													
	英語リーディングセミナーA	1	英語リーディングセミナーB	1													
専門外国語科目第2類				総合英語II	2	英語プレゼンテーションセミナー	1	ビジネス英語	1	英語検定試験研究	1			9			
				英語ライティングセミナー	1	英語で学ぶ時事問題	1	日英翻訳実践	1								
						英語で学ぶ日本の社会と文化	1										
第1類（言語と多文化共生）				異文化コミュニケーション論	2	比較言語論I	2	Topics in Japanese Culture	2	Understanding Multiculturalism	2			10			
									World Religions	2							
第2類（東アジア研究）				東西文明交流I	2	東西文明交流II	2	東アジアと植民地支配	2	越境と移民	2			12			
									Japan in Global Context	2	China in Global Context	2					
第3類（グローバルスタディーズ）				グローバル政治論I	2	グローバル政治論II	2	グローバルビジネスと会計情報I	2	グローバルビジネスと会計情報II	2			34			
				グローバル経済I	2	グローバル経済II	2	開発と政治	2								
				ナショナリズム論	2	グローバルリズムとナショナリズム	2	平和論	2								
				会計の世界史	2	震災とリスクマネジメント	2	Global Business Case Studies I	2	Global Business Case Studies II	2						
				グローバル・トピックス	2		International Relations I	2	International Relations II	2							
各学期履修単位数計		21		19		20		19		20		19		4		2	124

【参考】国際学部国際教養学科「養成する人材像」

- (1) 日本を含む東アジアならびに世界の諸地域や国の歴史、文化、社会、言語などの多様性を理解し、多角的かつ相対的に考えることができる人材
- (2) グローバル化の結果として生じる国境や地域を超えた共通課題を自ら発見し、科学的な検証に基づいた問題解決を、他者と協同して実践できる人材
- (3) 外国語（英語及び中国語または韓国朝鮮語）の運用能力を身に付け、それを利用して異なる文化背景を有する人々と積極的に意思疎通し問題解決に取り組むことができる人材
- (4) グローバルな問題や動向に配慮しながら、ローカルコミュニティ（在住する地域や所属する組織など）に積極的に貢献できる人材

※（1）～（3）は（4）の具体的な姿。

国際学部国際教養学科における日本語教員基礎資格の取得要件

「日本語教育のための教員養成について」(2000年3月文化庁)による履修内容			国際学部国際教養学科の日本語教員養成教育課程表				
領域	区分	下位区分	科目名(太字は卒業要件外)	開講学年	必修	選択	区分選択科目最低修得単位
社会・文化に関わる領域	社会・文化・地域	1.世界と日本	文化人類学	1年前・後期		2	5
			文学	1年前・後期		2	
			比較文化論	2年前期		2	
			英語で学ぶ日本の社会と文化	2年後期		1	
			Topics in Japanese Culture	3年前期		2	
			Popular Culture Studies	3年後期		2	
		2.異文化接触	World Religions	3年後期		2	
			Understanding Multiculturalism	3年後期		2	
			3.日本語教育の歴史と現状	日本語教育学概論I	1年後期	2	
	言語と社会	4.言語と社会の関係	社会言語学	2年前期	2		
			ジェンダーと言語	2年前期		2	
		5.言語使用と社会	言語政策論	3年後期		2	
		6.異文化コミュニケーションと社会	共生言語学	2年後期	2		
	言語と心理	7.言語理解の過程	言語習得論	3年前期	2		
		8.言語習得・発達					
9.異文化理解と心理							
教育に関わる領域	言語と教育	10.言語教育法・実習	日本語教育学概論II	2年前期	2	4	
			日本語教授法	2年後期	2		
			日本語教育学特論I	3年前期	2		
			日本語教育学特論II	3年後期	2		
			日本語教育実習法I	3年前期	2		
			日本語教育実習法II	3年後期	2		
			日本語教育実習I	4年前期	2		
			日本語教育実習II	4年後期	2		
11.異文化間教育とコミュニケーション教育	異文化コミュニケーション論	2年前期	2				
12.言語教育と情報	(日本語教育学概論IIで扱う)						
言語に関わる領域	言語	13.言語の構造一般	日本語学II	2年前期	2	4	
			比較言語論I	2年後期	2		
			比較言語論II	3年前期	2		
		14.日本語の構造	日本語のしくみ	1年前期	2		
			日本語学I	1年後期	2		
			日本語教育文法論	3年前期	2		
			Topics in Japanese Linguistics	2年後期	2		
		15.言語研究	言語とテクノロジー	3年後期	2		
		16.コミュニケーション能力	リーディング&ライティング	1年前・後期	2		
	異文化体験演習A(外国人支援)		2年前期	1			
	英語ディスカッションセミナー		1年後期	1			
	英語プレゼンテーションセミナー		2年後期	1			
	日英翻訳実践		3年前期	1			
	実践中国語IIIA		3年前期	1			
	実践中国語IIIB		3年後期	1			
実践韓国朝鮮語IIIA	3年前期		1				
実践韓国朝鮮語IIIB	3年後期	1					
必修科目32単位に加えて選択科目13単位を履修し合計45単位					32	(39)	13

○東北学院大学定年規程

昭和61年10月1日施行第6号

東北学院大学定年規程

第1条 本規程は、東北学院大学（以下「大学」という。）に勤務する職員の定年に関する事項を定める。

第2条 大学に勤務する職員の定年は、満65歳とし、定年に達した日の属する年度の末日をもって定年とする。ただし、教授については、満67歳をもって定年とする。

第3条 本規程の改廃は、理事会が行う。

附 則

この規程は、昭和61年10月1日から施行する。

	月			火			水			木			金			土		
	対象	授業科目	教室	対象	授業科目	教室	対象	授業科目	教室	対象	授業科目	教室	対象	授業科目	教室	対象	授業科目	教室
1時間目 (8:50-10:30)	1年	聖書を学ぶ	511	1年	日本語のしくみ	H203	1年	心理学	H201	1年	リーディング&ライティング	6-10	1年			1年		
	2年			2年			2年			2年	英語ライティングセミナー	7-1	2年			2年		
	3年			3年			3年	日本語教育学特論I	7-7	3年	東北地域論	601	3年			3年		
	4年			4年			4年			4年			4年			4年		
2時間目 (10:50-12:20)	1年	国際学概説	H203	1年	文化人類学	842	1年	生命の科学	622	1年	英語コミュニケーションセミナー	7-5 7-6	1年	英語IA	6-10	1年		
	2年	科学的思考の基礎	601	2年			2年			2年	比較文化論	6-2	2年	総合英語II	6-9	2年		
	3年	芸術論	622	3年	国際学演習I	7-17	3年	言語習得論	7-2	3年			3年	日本語教育実習法I	7-7	3年		
	4年			4年			4年	China in Global Context	7-1	4年			4年			4年		
3時間目 (13:00-14:30)	1年	総合英語IA	7-5 7-6	1年			1年	総合英語IA	7-5 7-6	1年			1年	地域ボランティア活動の探究	6-6	1年		
	2年	異文化コミュニケーション論	6-6	2年	英語IIA	6-10	2年	ナショナリズム論	5-3	2年			2年	日本語学II	6-2	2年		
	3年	東アジアと植民地支配	5-3	3年	World Englishes	7-1	3年	キリスト教学A	511	3年			3年	グローバル・トピックス	5-3	3年		
	4年			4年			4年			4年	卒業演習I	7-17	4年			4年		
4時間目 (14:40-16:10)	1年			1年			1年			課外活動時間帯			1年			1年		
	2年	東西文明交流I	5-3	2年	社会言語学	6-1	2年	ジェンダーと言語	6-1				2年	日本語教育学概論II	7-1	2年		
	3年	日英翻訳実践	7-1	3年	日本語教育文法論	7-1	3年						3年			3年		
	4年			4年			4年						4年			4年		
5時間目 (16:20-17:50)	1年			1年			1年			課外活動時間帯			1年			1年		
	2年			2年			2年	総合英語II	6-9				2年			2年		
	3年			3年			3年						3年	Topics in Japanese Culture	7-1	3年		
	4年			4年			4年						4年			4年		

集中講義 4年 日本語教育実習I

国際学部国際教養学科時間割案 後期

	月			火			水			木			金			土		
	対象	授業科目	教室	対象	授業科目	教室	対象	授業科目	教室	対象	授業科目	教室	対象	授業科目	教室	対象	授業科目	教室
1時間目 (8:50-10:20)	1年	キリスト教の歴史 と思想	511	1年			1年	環境の科学	622	1年			1年			1年		
	2年			2年			2年			2年	共生社会と倫理	511	2年			2年		
	3年			3年			3年	日本語教育学特論 II	7-7	3年	社会福祉論	621	3年			3年		
	4年			4年			4年			4年			4年			4年		
2時間目 (10:50-12:20)	1年	日本語学I	6-1	1年			1年	社会学	H201	1年	英語ディスカッ ションセミナー	3-1	1年	英語IB	6-10	1年		
	2年			2年			2年	英語プレゼンテー ションセミナー	3-1	2年	モノと宗教	6-2	2年	英語で学ぶ日本の 社会と文化	6-6	2年		
	3年	言語とテクノロ ジー	7-4	3年	国際学演習II	7-17	3年	Japan in Global Context	7-1	3年			3年	日本語教育実習法 II	7-7	3年		
	4年			4年			4年			4年			4年			4年		
3時間目 (13:00-14:30)	1年	総合英語IB	7-5 7-6	1年	日本語教育学概論 I	6-6	1年	総合英語IB	7-5 7-6	1年	情報リテラシー	622	1年	課題探究演習	6-11	1年		
	2年	共生言語学	6-1	2年	英語IIB	6-10	2年	グローバリズムと ナショナリズム	7-1	2年	文化の歴史	621	2年			2年		
	3年	越境と移民	5-3	3年	Understanding Multiculturalism	7-1	3年	言語政策論	7-2	3年			3年	World Religions	7-1	3年		
	4年			4年			4年			4年	卒業演習II	7-17	4年			4年		
4時間目 (14:40-16:10)	1年			1年	よき社会生活のため にB(福祉)	622	1年			課外活動時間帯			1年	文学	622	1年		
	2年	東西文明交流II	5-3	2年	日本語教授法	6-6	2年	比較言語論I	7-3				2年	英語で学ぶ時事問 題	7-1	2年		
	3年	英語検定試験研究	7-2	3年	AI社会の基礎	H301	3年						3年	東北学院史の探究	621	3年		
	4年			4年			4年						4年			4年		
5時間目 (16:20-17:50)	1年			1年			1年			課外活動時間帯			1年			1年		
	2年			2年			2年						2年			2年		
	3年			3年			3年						3年			3年		
	4年			4年			4年						4年			4年		

集中講義